

# 各種の溶接施工技術

## ～溶接の基本とアーク溶接の手順・方法～

溶接は、金属を接合するための技術です。単なる接着ではなく、素材同士を高温に加熱して溶かし、融合させることで一体化を図ります。主に金属に対して使われますが、最近では樹脂やセラミックスなどへの応用も進んでいます。

溶接は、建築、造船、自動車、航空、機械製造など、あらゆる製造業で不可欠な工程です。

本コースでは、溶接の基本知識(溶接の種類、用途、メカニズム等)をはじめ、溶接の中でも最も幅広く利用されている“アーク溶接”について講義と実習を通して学んでいただきます。

開催日時	10月14日(水)、21日(水) [2日間] 各日9:00～16:00				
定員	10名	受講料	10,500円	開催場所	四国職業能力開発大学校
カリキュラム	1. 溶接の概要－“溶接”とは？－ (1)溶接とは (2)溶接の3分類(融接、圧接、ろう接) (3)溶接が使われる場面 (4)溶接と他の接合方法(ボルト締結・リベット・接着)との違い  2. 溶接の種類と特徴、用途 (1)融接(溶融溶接) イ. ガス溶接 ロ. アーク溶接 ハ. レーザー溶接 etc (2)圧接(加圧溶接) イ. 抵抗溶接 (3)ろう接 イ. ろう付け  3. アーク溶接の種類と原理メカニズム (1)アーク溶接の種類と特徴、使用用途 イ. 被覆アーク溶接 ロ. 半自動アーク溶接 ハ. TIG溶接 (2)アーク溶接の原理メカニズム				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、溶接保護具				



### 【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校(四国ポリテクカレッジ)

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail:shikoku-college03@jeed.go.jp